

公開番号 又は 特許番号	特開 2013-212640
発明名称	液体噴出装置とその製造方法およびノズルプレートの製造方法
出願人 又は 権利者	三菱電機株式会社
想定デバイス	アンビエントデバイス、エネルギーハーベスティング
要約	<p>【利用分野】 安定してミスト吐出量を増大させることが可能な液体噴出装置の、液体噴出装置およびその製造方法に関するもの。</p> <p>【発明の内容】 構造を大きくすることなく安定してミスト吐出量を増大させることが可能な液体噴出装置を得る。そのために、液体を格納し、液体を吐出する吐出口 1 1 3 を有し、吐出口 1 1 3 付近に焦点を有する放物面形状の側壁面 1 1 2 を有するタンク 1 1 と、吐出口 1 1 3 と隔離してタンク 1 1 に設けられ、液体に超音波を印加する超音波印加手段と、を備え、超音波は側壁面 1 1 2 で反射されて吐出口 1 1 3 に集束し、吐出口 1 1 3 から液体を吐出する液体噴出装置 1 0 において、超音波印加手段の共振波長サイズよりも小さい範囲に、吐出口 1 1 3 よりも径が小さいノズル孔 1 2 1 を複数有するノズルプレート 1 2 を、ノズル孔 1 2 1 の形成位置が吐出口 1 1 3 と重なるようにタンク 1 1 の吐出口 1 1 3 側に備える。</p>
図面	